

22 Cマーク表示金物の許容耐力表

副資材

付属部品(ビス、ワッシャー)

Zマーク表示金物

Cマーク表示金物

各種金物

仕様図

参考資料

会社案内

名称	記号	短期許容耐力(kN)			接合具
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}	
柱脚金物	PB-33	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(1本)
	PB-42	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(2本)
柱頭金物	PC	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(24本)
帯金物	S-45	2.5	2.3	2.0	太めくぎZN40(6本)
	S-50	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(12本)
	S-65	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN65(15本)
	S-90	5.1	4.6	4.0	太めくぎZN40(12本)
	SW-67	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(26本)
ストラップアンカー	SA-65	10.3	9.3	8.1	太めくぎZN65(12本) 六角ボルトM8(1本)
あおり止め金物	TS	3.4	3.1	2.7	太めくぎZN40(8本)
	TW-23	4.3	3.8	3.3	太めくぎZN40(10本)
	TW-30				
かど金物	CP・L	4.3	3.8	3.4	太めくぎZN65(10本)
	CP・T				
引き寄せ金物	HD-B10	11.3	10.4	10.0	六角ボルトM12(2本)又は ラグスクリューLS12(2本)
	S-HD10				
	HD-B15	17.0	15.6	15.0	六角ボルトM12(3本)又は ラグスクリューLS12(3本)
	S-HD15				
	HD-B20	22.7	20.8	20.0	六角ボルトM12(4本)又は ラグスクリューLS12(4本)
	S-HD20				
	HD-B25	28.4	26.0	25.0	六角ボルトM12(5本)又は ラグスクリューLS12(5本)
	S-HD25				
	HD-N5	7.5	6.8	5.8	太めくぎZN90(6本)
	HD-N10	12.6	11.4	9.8	太めくぎZN90(10本)
	HD-N15	20.1	18.2	15.6	太めくぎZN90(16本)
	HD-N20	22.6	20.5	17.6	太めくぎZN90(20本)
HD-N25	29.4	26.6	22.9	太めくぎZN90(26本)	

(注1) 耐力の算出方法は、(一社)日本建築学会発行1988「木構造計算規準・同解説」による。
 (注2) PCは、2枚組で使用する値である。SA-65に使用する座金は、平座金W1.6×23とする。
 (注3) SA-65以外の接合金物に座金を使用する場合は、角座金W4.5×40以上とする。
 (注4) ※1 ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
 ※2 ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ベイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
 ※3 スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
 これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

名称	記号	長期許容耐力(kN)			接合具
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}	
根太受け金物	JH-S204・206	3.4	3.1	2.7	端根太へ太めくぎZN40(8本) 根太へ太めくぎZN40(8本)
	JH204・206	2.5	2.3	2.0	端根太へ太めくぎZN40(6本) 根太へ太めくぎZN40(4本)
	JH2-204・2-206	2.5	2.3	2.0	端根太へ太めくぎZN65(6本) 根太へ太めくぎZN65(4本)
	JH208・210	3.4	3.1	2.7	端根太へ太めくぎZN65(8本) 根太へ太めくぎZN40(6本)
	JH212	4.3	3.8	3.3	端根太へ太めくぎZN65(10本) 根太へ太めくぎZN40(6本)
	JHS208・210R JHS208・210L				
梁受け金物	BH2-208	4.3	3.8	3.3	受材へ太めくぎZN65(10本) 梁へ太めくぎZN65(6本)
	BH2-210				
	BH2-212	7.5	6.8	5.8	受材へ太めくぎZN90(12本) 梁へ太めくぎZN65(6本)
	BH3-208	8.7	7.9	6.8	受材へ太めくぎZN90(14本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BH3-210				
	BH3-212	10.0	9.1	7.8	受材へ太めくぎZN90(16本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BH4-208	8.7	7.9	6.8	受材へ太めくぎZN90(14本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BH4-210				

名 称	記 号	長期許容耐力(kN)			接 合 具
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}	
梁 受 け 金 物	BH4-212	10.0	9.1	7.8	受材へ太めくぎZN90(16本) 梁へ太めくぎZN90(6本)
	BHS2-210R	5.1	4.6	4.0	受材へ太めくぎZN65(12本) 梁へ太めくぎZN65(4本)
	BHS2-210L				
まぐさ受け金物	LH204	2.5	2.3	2.0	たて枠へ太めくぎZN65(6本) まぐさへ太めくぎZN65(2本)
	LH206	4.3	3.8	3.3	たて枠へ太めくぎZN65(10本) まぐさへ太めくぎZN65(2本)

(注1) 耐力の算出方法は、(一社)日本建築学会発行1988「木構造計算標準・同解説」による。

(注2) JH-S 204・206は、2枚組で使用する値である。

(注3) ^{*1} ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキウマツ

^{*2} ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ペイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ

^{*3} スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース

これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

アンカーボルト

名 称	記 号	円周の長さ(mm)	定着長さ(mm)	短期付着応力度(N/mm ²)	短期付着耐力(kN)
アンカーボルト	M12 [*]	10.7 [*] ×3.14	232	2.16	16.8
	M16	16×3.14	312		33.8

(注1) アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

(注2) ^{*}アンカーボルトM12は有効径六角ボルト(JIS B 1180附属書JA:2014)が主流であることから、胴部径は10.7mmである。

接合具

(単位/kN)

名 称	記 号	樹 種			主 な 用 途 等	
		D.Fir-L ベイマツ類 ^{*1}	Hem-Fir ヒノキ類 ^{*2}	S.P.F スギ類 ^{*3}		
太 め く ぎ	ZN40	0.86	0.77	0.68	長期許容せん断耐力の値は、表値の1/2とする。鋼板添え板のため、25%割増しによる数値とする。	
	ZN65	0.86	0.77	0.68		
	ZN90	1.26	1.14	0.98		
	ZN80	1.96	1.77	1.54		
スクリューくぎ	ZS50	1.48	1.34	1.17		
角 座 金	W4.5×40×φ14	9.60	8.32	6.40	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM12用の座金	
	W6.0×60×φ14	21.60	18.72	14.40		
	W9.0×80×φ18	38.40	33.28	25.60		めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM16用の座金
	W6.0×54×φ18	—	—	—		HD-B、HD-Nの専用座金
丸 座 金	RW6.0×68×φ14	21.77	18.87	14.51	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM12用の座金	
	RW9.0×90×φ18	38.14	33.06	25.43	めり込み耐力以下の引張りを受けるボルトM16用の座金	
	RW6.0×40×φ17	—	—	—	HD-Sの専用座金	
座金付きボルト	M16W	38.40	33.28	25.60	ホールダウン金物用の接合具	
平 座 金	W1.6×23×φ9	—	—	—	SAの専用座金	

(注1) 座金のめり込み耐力の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1の1のイの規定によるとともに、座面積の算出方法は、

(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)」による。

(注2) 太めくぎ及びスクリューくぎの耐力は、枠組材と接合具を直接接合した場合の耐力である。

(注3) ^{*1} ベイマツ類：ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキウマツ

^{*2} ヒノキ類：ヒノキ、ベイツガ、ペイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ

^{*3} スギ類：スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース

これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。